

各 位

平成 17年 5月 10日

会社名 太陽誘電株式会社
代表者名 代表取締役社長
小林 富次
コード番号 6976 東証第1部
問合せ先 広報部 部長
大嶋 一幸
TEL (03) 3832 - 0101

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17年 2月 8日の第3四半期決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 17年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年 2月 8日 発表)	141,500	1,000	500
今回修正予想(B)	139,718	57	216
増減額(B - A)	1,782	943	716
増減率	-1.3%	-	-
前期(平成 16年 3月期)実績	138,354	6,759	2,835

2. 17年 3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年 2月 8日 発表)	175,000	1,500	700	1,000
今回修正予想(B)	172,256	2,055	1,973	774
増減額(B - A)	2,744	555	1,273	226
増減率	-1.6%	37.0%	181.9%	-
前期(平成 16年 3月期)実績	163,328	10,988	9,381	1,844

3. 平成17年3月期通期の業績予想を修正する理由は以下の通りであります。

平成 17年 2月 8日の第3四半期決算発表時に公表いたしました当期の連結および単体の業績予想に対し、上表に示しますように数値が変化する見通しとなったことから、通期の連結および単体の業績予想を修正いたします。なお、業績予想修正の理由を以下に説明いたします。

第3四半期決算発表時点の通期連結業績予想の前提としました販管費が、第4四半期における経費削減などにより、想定よりも減少する見込となりました。その結果、連結売上高見込は若干減少したものの、販管費減少を主要因として営業利益は増加する見込となりました。さらに、104円/米ドルと想定しておりました決算期末日為替レートが、107.32円/米ドルと円安になったことを要因として、営業外費用として想定していた為替差損が減少したことなどにより、経常利益は営業利益の公表値に対する増加額以上に増加する見込となりました。

前述の要因などにより、通期連結業績が第3四半期決算発表時の公表値に対して変化する見込となった結果、通期単体の経常利益と当期純利益につきましても公表値に比較して増加する見込となりました。これは通期連結業績の変化を主な要因とする通期単体業績の変化と位置づけられます。

< 業績予想に関する注意事項 >

この資料に記載されております業績予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の実績は、業績の変化等により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。